



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 年度 広島北ロータリークラブ週報

2011年8月4日発行 Vol. 1280

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー氏
国際ロータリーテーマ
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
Reach Within to Embrace Humanity

■会長 高原 宏之 ■幹事 栗屋 充博
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530
E-Mail hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/
例会場 ホテルグランヴィア広島 広島市南区松原町 1-5

■本日の例会 2011年8月4日(木) 第2051回
国歌斉唱
ロータリーソング 「奉仕の理想」
来客紹介 ローター-家族親睦委員会
四つのテスト唱和 職業奉仕委員会
入会式
誕生月お祝い
会長時間
幹事報告・委員会報告・同好会報告
ニコニコ箱
卓話時間 「ZOUKYOの為に何をすべきか？」
職業分類会員増強委員会

前回例会報告 2011年7月28日(木) 第2050回

ロータリーソング 「それでこそロータリー」
来客紹介 ローター-家族親睦委員会
会長時間
幹事報告・委員会報告
ニコニコ箱
卓話時間 「就任挨拶 Part2」 理事役員委員長

米山記念奨学会寄付表彰



米山功労者
第3回マルチプル
土井洋二 会員



米山功労者第1回
杉町 孝 会員・山内盛利 会員



会長時間 会長 高原 宏之

お客様にはようこそお越しくださいました。
このところ中国では高速列車の事故を報じています。43名の死者、
2112名の怪我人という悲惨な事故に対して心が痛みます。

その原因については、一部の報道によりますと、制御システムの異常と報じています。急速な IT 産業の発達の過程に必ず取り組まなくてはならない制御の問題には厳重な配慮とその取扱いがなされなければならない問題だと考えています。
さて、制御の仕組みがこのクラブに働いているかという問題は定かではありませんが、本年度の北クラブの会員数については、77名で始まりました。平均年齢は61.22才です。
2000-01年度は95名、2001-02年度は92名、2002-03年度は89名、2003-04年度は81名、2004-05年度は78名、2005-2006年度は85名、2006-7年度は83名、2007-08年度80名、2008年-09年度78名、2009-10年度は78名と推移しています。
ちなみに、在広 RC の2009-10年度は836名で、2710地区の人数は3,322名です。
すでにクラブフォーラムや各種機会を捉えて、また事業計画書にも書きましたように、会員の増強は言うまでもないことと思っておりますが、来月の会員増強月間にちなんで一人一人、会員増強に真剣に取り組んで頂き、併せて退会防止にも一層努力をお願いし会長時間とします。

幹事報告 幹事 栗屋 充博

- * インターンシップに関するアンケートのお願い (BOX配布)
- * 会員名簿手帳版 (BOX配布)
- * 8月卓話予定表 (BOX配布)

委員会報告

■会報IT委員会 畑 委員長

就任挨拶をされる方は会報用に原稿をご提出下さい。
※なるべくメールでのご提出をお願いします。

同好会報告

■ゴルフ同好会

2010~2011年度取り切り戦(石田杯)結果報告
優勝 山下正司会員
第2位 山内盛利会員
第3位 原田義弘会員



7月例会結果報告

- 優勝 久保田宏温会員
- 第2位 山内盛利会員
- 第3位 山下正司会員
- ベスグロ賞 下前嘉彦会員



卓話時間

『就任挨拶Part2』



会員選考委員長 山坂哲郎会員

会員の皆様に推薦された候補者の適正を正しく評価し、理事会に報告します。会員選考委員会の仕事が増えるよう多くの会員の皆様からの推薦をお願いします。



ローター情報委員長 中尾建三会員

今年度も宜しくお願ひ致します。創立以来の精神を継承し、奉仕と親睦の楽しいローターライフが出来るクラブ造りのため委員会の任務を果たしたいと思ひます。そのために当委員会は、この三年間会員候補者の入会前のオリエンテーションには丁寧な時間を定め、委員全員がそれぞれ担当してローターの情報の伝達を徹底して実施してききました。

その結果、新しく入会した人がよく理解くださり、ローターの基本中の基本であります例会への出席 100%が長く続く等素晴らしい成果になっていると思ひます。さらには、当クラブが本当に「明るく、調和のとれた居心地の良い楽しいクラブ」になるためには、何をすればいいのか、クラブ会員全員で考えてみたいと思ひます。

その結果、新しく入会した人がよく理解くださり、ローターの基本中の基本であります例会への出席 100%が長く続く等素晴らしい成果になっていると思ひます。さらには、当クラブが本当に「明るく、調和のとれた居心地の良い楽しいクラブ」になるためには、何をすればいいのか、クラブ会員全員で考えてみたいと思ひます。



副 S.A.A. 上河内裕司 会員

今年度、坪内SAA長の下で副SAAをさせて頂くことになりました、上河内でございます。どこかで見たことのある組合せですがよろしくお願ひ致します。正副幹事才復活の為に畑会員もついでに副SAAにしたらいいのと思ったのですが、却下されてしまいました。そんなことが原因ではないのですが、今年度畑会報IT委員長の下で副委員長もやることになっております。

赤いタスキを掛けカメラを持つこともあると思ひます、問題行動を起こされた会員がいた場合直ちに撮影をして週報に掲載しますので気を付けてください。赤いタスキの例会カメラマンを一年間よろしくお願ひ致します。



副 S.A.A. 伊藤 保 会員

副SAAを仰せつかりました、伊藤保です。坪内SAA長からご指名を受けての大役ですのに、新年度早々2回も欠席してしまい申し訳ございません。ホテルマンとしての意地もありますので、例会準備に際しては手違いのないよう、厳しい上河内副SAAとともに頑張ります。

また、料理に関する意見、要望なども遠慮なくおっしゃってください。会社との約束では広島最後の年となりますが、できれば楽しいこの広島北ローターに居たいという気持ちだけで、任期の延長を申し出るつもりでございます。一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。



理事・奉仕プロジェクト常任委員長 土井洋二 会員

本年度、奉仕プロジェクト常任委員会には、五大奉仕委員会のうち四大奉仕委員会が一つのグループになっております。昨年度は、新世代奉仕は委員会がありませんでしたが、今年度は、高原会長の提唱により委員会が増えております。後ほど各委員長より夫々の委員会の方針や計画については発表されますので、おまかせすることに致します。

田村がパナーの言われております、「認知症への取り組み」や「東日本大震災への協力」などどこまで取り上げられるか、難題はたくさんありますが、夫々に努力して行きたいと思っております。本年度より新しく奉仕部門における、社会に非常に大きな影響をもた

ニコニコ箱 ニコニコ委員会

【自主出宝】

高原会員・大之木会員・栗屋会員・岡部会員・合田会員 ご入会予定の中村さん、前田さん、今日にはようこそお越し下さいました。例会前のオリエンテーションで少しお疲れかとも存じますが、どうぞごゆっくりお過ごし下さい。来週の入会式を楽しみにしています。

菅会員 本日、プログラム委員長の就任挨拶をさせていただきます。1年間よろしくお願ひ致します。

上河内会員 本日、副SAA就任挨拶をいたします。一年間よろしくお願ひ致します。

山下(正)会員 財団プログラム委員長の就任挨拶も出来ず早退です。庄子理事代読よろしくお願ひ致します。

土井会員 マルチプル米山功労者賞をもらいました。ありがとうございます。

山下(正)会員★ 多打喜会石田会長賞の取り切り戦で、みごと優勝する事が出来ました。とつても熾烈な戦いでしたが、山内さん・丸本さん・水野奥様と楽しくプレー出来たお陰です。ありがとうございました。もっと実力をつけて、高原会長賞も狙ってまた一年ガンバります。

山内会員 残念無念！！同ネットだったのに・・・。ゴルフ取り切り戦敗者の弁。

久保田会員 何年振りかで多打喜会優勝させて頂きました。松蔭はハンディが沢山あったことで、パートナーのお陰ではありません。

山坂会員 「炬ばた焼弁兵衛」を福屋の並びの立町に24日にオープンしました。よろしくお願ひ致します。

武田会員★ 例年暑中見舞状を失礼致しますので、その代わりにニコニコ箱に寄贈致します。皆様ご自愛を念じております。

当日計 28,000 円(内、web16,000 円) 累計 182,000 円

★=10,000 円 ☆=5,000 円 ◆=2,000 円

★ニコニコ委員会より

ホームページからニコニコ箱にメッセージを出すと翌月の会費で指定の金額を徴収させていただきます。是非ご利用下さい。

7月会員記念日

★7月生まれ会員

- 炭田 正孝 会員
- 島本 章生 会員
- 大之木雄次郎 会員
- 山下 正司 会員
- 伊藤 保 会員
- 鈴木 孝幸 会員
- 東 正治 会員

★7月生まれ会員夫人

- 水野 征子 様
- 上河内京子 様
- 合田 則子 様

★結婚記念日

- 畑 秀樹 会員
- 山村 基成 会員
- 楨殿 透 会員

★創業月

- 鶺鴒 興治 会員 創建工業(株) 1946 年
- 島田 忠征 会員 (株)広島佐伯カントリー倶楽部 1974 年
- 水野 勝 会員 水野皮ふ科 1975 年
- 山下 江 会員 山下江法律事務所 1995 年

皆様おめでとございます！

らしたクラブを表彰するという「チェンジメーカー賞」が出来ております。挑戦したいと思っておりますが、この取り組みについて各奉仕委員会とも、皆さんの協力や参加がないと挑戦出来ないと思っております。どうか皆様の協力をお願いいたします。各委員会とも張り切って取り組んで頂いておりますので、どうか一年間よろしくお願い致します。



新世代奉仕委員長 石井清司 会員

奉仕部門全体ではチェンジメーカー賞の受賞を目標にしており、当委員会も土井理事と委員会メンバーと相談しながら1年間運営してまいります。具体的には、11月19、20日に開催されるRYLA(ライラ)への参加や、青少年の国際貢献支援を目的に昨年クラブで表彰した広島三育学院の国際貢献プログラムの応援を考えています。

三育学院では毎年12月に国際貢献のチャリティーコンサートを実施しておりその活動の支援などを検討しています。前段としてチャリティーコンサートの雰囲気を経験してもらうため9月15日の例会で三育学院の生徒さんにハンドベルの演奏を依頼していますが、彼らは体育祭の振り替え休日を押し演奏に来てくれる予定です。



職業奉仕委員長 丸本佳生 会員

事業計画について申し上げます。

- 1) 毎月第1例会において「四つのテスト」を唱和し、四つのテストの意味を再確認
- 2) チェンジメーカー賞を獲得できるよう職業奉仕部門の要項にチャレンジ

3) 職場訪問例会の実施

- (ア) 2011年10月 広島生活習慣病・がん検診センター
- (イ) 2012年3月 株式会社やまだ屋 おおのファクトリー

4) 会員の会社紹介【会員卓話及び小冊子の作成】

卓話時間を利用し多くの会員の方に事業内容、会社PR等をお話頂き、会員相互の理解を深めて頂く。全会員の卓話については時間的に無理なので、会員職業を紹介する小冊子の作成。

以上、多くの事業計画を予定していますが、是非計画通り実行していきたいと思っております。委員会メンバーを始め、会員の皆様には協力して頂く事ばかりで、負担をお掛けするとは思いますが、今年1年間どうぞ宜しくお願いします。



国際奉仕委員長 久保雅史 会員

本年度の国際奉仕委員会ではチェンジメーカー賞を目指しております。

- 1) 環境を維持するために取り組む国際奉仕プロジェクトを支援する。
- 2) ローター財団の教育的・人道的プログラムに参加する。

3) 広島北RC会員がローター友情支援チームをつくり海外のロータリアンのグループと相互に訪問し合う計画

4) クラブ会員数名が2012年度国際大会に登録をする。

以上、4項目別にリーダーを決め出発致しました。土井理事の「こころ」の輪を大切にしながら長期的な広い視点から一年間活動をして参りたいと思っております。宜しくお願い申し上げます。



理事・ローター財団常任委員長

庄子佳良 会員

ローター財団は、財団プログラム小委員会と米山奨学小委員会で構成され、主にローターを運営するための資金集めと、日本が世界に誇れる米山奨学生への奨学金の寄付集めという大切な仕事を担っております。ローターは寄付団体ではないとおっしゃる会員の方もいらっしゃいますが、仏教徒がお寺に寄進するがごとく、キリスト教徒が日曜日にミサで寄付金を差し出すように、ローターの目的が『超我の奉仕』であるとするならば、財団寄付や米山への寄付は、ロータリアンの責務であると考えております。

会員の皆様には、ご理解を頂きまして、この二つの委員会への寄付集めにご協力を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。



財団プログラム委員長 山下正司 会員

ローター財団の使命は人道的・教育的・文化交流プログラムを通じて世界理解と平和を達成しようとする国際ローターの活動を継続的に支援していくことです。

そこで目標達成の為以下のご協力を会員の皆様をお願いいたします。

- ・年次プログラム基金への100%参加を呼び掛け協力依頼する。
 - ・会員一人当たり120\$の年次寄付のお願いをする。
 - ・ポリオ撲滅の2億ドルチャレンジは今年度が最終年度となります。今年度も一人当たり15\$の支援をお願いします。
- 以上 一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



米山奨学委員長 中根弘幸 会員

今回は、車智任さんのカウンセラーになっております。

韓国のテグ市から来た可愛いお嬢さんです。私が9年前に米山に関わったときと比べて、米山の財政状況は厳しくなってきました。

今年度は、人数は800人で(かつては1000人)、大学院生で、奨学金14万円(かつては、15万円)のようです。

米山は、ローター財団と同じで寄付をお願いする委員会です。今年度も、財団共々皆さんにお願いすることが多いと思います。また、100万ドルの食事等もお願いしながら、寄付率を高めていくことも考えております。色々物入りとは思いますが、米山への寄付をお願いして私の就任挨拶とさせていただきます。



姉妹クラブ友好特別委員長

山本忠男 会員

姉妹クラブ京都伏見RCと第23回目の調印式を9月30日(金)京都にて行なわれます。年に一度交互に行なわれ友好を深めています。両クラブ会員との交流は親しさと友情を深めています。今年も両クラブ永遠にこの会が続くように「つながぎ」としての役目を果たして行きたいと思っております。当クラブ会員全員の御協力をよろしくお願い致します。



会計長 中山昌実 会員

本年度会計長を仰せつかりました中山でございます。会員減少による予算編成の厳しい中、高原会長・栗屋幹事を中心として理事会はなんとか予算を作成されました。この予算の執行状況を常に把握し、予算オーバーとならぬよう、逐次報告していくつもりです。クラブ運営が円滑に行えますよう、皆様のご協力をお願いいたします。



プログラム委員長 菅 雅則 会員

会長方針の「友愛と分かち合いの心の輪を広めよう」を念頭にプログラムを組み、実施したいと思っております。

1. 継続は勿論ですが、会員による専門分野での卓話を多く取り入れたいと思っております。
2. 他の委員会と連携して、テーマを決め、各テーブルによるミーティングを行い、発表、質問の場を設けるプログラムが出来れば良いなと思っております。
3. 今回の大震災に関し、的確な情報とそして今後の問題点を預ける外部講師をお願いしたい。震災から丁度5ヶ月たった8月11日の例会に中国電力の方に卓話をお願いしております。多くの会員の出席をお願いしたいと思っております。

4. 年内のプログラム予定はほぼ決定しておりますが、会員皆様には卓話者の紹介をお願い致します。
久保田理事や委員会メンバーの皆様の協力を得て、出席する事が楽しみになり、その中から北RC内の「友愛」を広める、例会の一翼となればと思います。この1年、会員皆様のご指導、ご協力の程よろしくお願い致します。

東日本大震災関連ロータリーニュース

国際ロータリー・ニュース:2011年8月2日

3月11日に発生した大地震と津波の後、長期的な復興活動を支援するため「ロータリー日本地震災害復興基金」が設置されました。基金には現時点で、360万米ドルの義援金が寄せられています。このような圧倒的な支援を受けてロータリー財団管理委員会は、復興活動に基金資金を配分しやすくするための決定を行いました。

資金の監督は、新たに設置されたロータリー東日本震災復興基金日本委員会が行います。日本のロータリアン6名が委員を務めるこの委員会には主に、被災地のニーズ特定、資金の配分管理、実施されるプロジェクトの監督、プロジェクトに関する報告、適切な資金管理を行います。今回の管理委員会の決定により、マッチング・グラントとグローバル補助金の要件を満たさない活動も、日本委員会の承認を得た上で実施が可能となりました。例えば、この復興基金からの補助金を建設にも当てることができます。またもう一つの変更点として、この基金からの資金は、マッチング・グラントとグローバル補助金を通じないで配分されることとなります。

2004年に南アジア災害連帯基金でも同様のアプローチが取られ、義援金の活用已成功しています。

本基金からの補助金を申請する日本のロータリークラブと地区は、所定の申請書式をロータリー東日本震災復興基金日本委員会へご提出ください。

国際財団活動資金(WF)によるマッチング・グラントとグローバル補助金も引き続き、日本の被災地支援のためにご活用いただけます。マッチング・グラントの申請については、援助国側提唱者による最低50パーセントの寄付という要件を満たしている必要はありませんが、そのほかの要件はすべて適用されます。

ロータリアンをはじめ、大勢の人々が被災者を支援するさまざまな活動を行っています。

- 震災の1週間後、基金からの初のマッチング・グラント・プロジェクトが実施されました。第3350地区(カンボジアとタイ)と第2820地区(茨城)が協力し、65,650ドルの補助金を使って、茨城の避難所に暮らす15,000人の人々のために、食糧と飲料水を提供しました。

- 日本人のロータリー国際親善奨学生、大久保美紀さんと、彼女の受入クラブであるムードン・ロータリー・クラブ(フランス)が協力して、4月29日、パリ郊外にて被災者支援募金コンサートを開きました。コンサートには、パリを拠点とする日本人音楽家のほか、地元コーラスグループも出演し、総額約5,000ドルが集まりました。



- 元CNN特派員で元国際親善奨学生でもあるキャスリーン・コッホさんは、被災者への手紙を書くキャンペーン「Words of Hope for Japan(日本に希望の言葉を)」を開始し、被災者への支援と励ましの言葉を送るよう人々に呼びかけました。コッホさんの目標は、30万通を集めて避難所に暮らす人々に届けることです。

- カタリナ(米国アリゾナ州)ロータリー・クラブが3月24日に開いた被災者支援コンサートでは、トゥーソン交響楽団とアリゾナ・オペラ団のメンバー、アリゾナ大学の音楽部学生が演奏しました。

このコンサートで、日本における赤十字の活動のために11,000ドルが集まりました。

- 東京ロータリー・クラブは、「Cheer Tohoku(東北を応援しよう)」プロジェクトに乗り出し、ツイッターに被災者への応援メッセージを書き込むよう、世界中のロータリー・アクターに呼びかけ、短いメッセージが記された紙を持ったロータリー・アクターたちの写真をツイッターに掲載しました。被災地の人々に気持ちを伝えるために、世界に広がるロータリー・アクターのネットワークを利用できるかもしれないと、高橋クラブ会長は考えたそうです。

- 明石西ロータリー・クラブは、自家用機を用いて医療品を空輸し、須賀川ロータリー・クラブ(福島県)がそれらの物資を福島空港付近の病院へと運びました。また第2640地区(和歌山県、大阪府の一部)のガバナーと6人のロータリアンが、毛布1,000枚を福島県のロータリアンに届けました。

- 大地震が発生した3月11日、第6450地区(米国イリノイ州)から派遣された研究グループ交換チームは東京都内に滞在していました。日本のロータリアンは「信じられないほど親切、寛大に対応してくれた」と、チームリーダーのボブ・ブラックバーンさんは振り返ります。またロータリアンは地震発生時、またその後も常にメンバーの健康を気遣い、無事に帰国できるよう手配してくれたそうです。「妻と私は、第2750地区(東京および太平洋諸島)に送る支援金として500ドルを寄付することに決め、これに寄付を上乗せするようウェストモント・ロータリー・クラブに呼びかけたところ、クラブが4,500ドルを寄付してくれました。さらにGSEメンバーからの425ドルが追加され、合計5,425ドルが集まりました。緊急な支援が必要ときに、いつでも協力してくれるのがロータリアンです」

(Rotary.orgより抜粋)

速報 第17回ガバナー杯野球大会



■出席報告 出席委員会

2011年7月28日(木) 会員総数79名
出席 65名 欠席 14名
来客 1名 ゲスト 2名
7/14例会 M-up 後出席率 100%

■来客紹介 ロータリー家族親睦委員会

石井 幸治 様(広島南)
中村 満治 様・前田 至法 様(入会予定ゲスト)

■次回例会ご案内 2011年8月11日(木) 第2052回

卓話 『中国地方の電力需給と原子力発電について』
中国電力(株)
電源事業本部部長 林 司 様
食事 幕の内弁当